



ハミガキをしよう！

ペットもハミガキしたほうがいいって聞いたんだけど（詳しくは当HPのQ&Aをみてね）実際やり方がわからないという声をよく聞きます。嫌がらずに磨かせるには、小さいうちからはじめることが大切なのですが、大きくなった子もあきらめないでください。すでに歯周病が進行し、動物病院で歯石除去を受けた子も、その後何もしないとまたすぐに歯石がついてしまいます。

今回は、お口のホームケアとして、上手にハミガキをさせるポイントをいくつかお話ししようと思います。

1、お口を触られることに慣れさせよう！



まず、お口周りを触られることに慣れさせましょう。お座りをさせ、「ハミガキしようか」など優しく声をかけてから始めてください。嫌がらずに触らせたなら、しっかりほめて、ゴホウビを与え、徐々に触る時間を長くしていきましょう。

これはいつもお話しすることですが、普段からリラックスして全身を触らせるようトレーニングしておくことで、ハミガキだけでなく、投薬や爪切り・シャンプーなど各種のケアがスムーズに行えます。

2、お口に指を入れてみよう！

抵抗なくお口を触らせるようになったら、唇を軽く持ち上げ、飼い主さんの指を入れて見ましょう。まずは切歯（前歯）部からはじめ、順に臼歯（奥歯）部まで進めてください。

上手にできたらお口をあけて、歯の裏側にも触ってみましょう。



3、ハミガキ準備

ここまでできたら一安心、次はいよいよハミガキです。歯ブラシは各種市販されていますが、個人的にはガーゼを指に巻きつけたり、綿製の手袋（軍手など）の使用がお奨めです。効果も充分で、比較的ペットの抵抗感が少ないと思います。

歯磨き粉も特に必要ありませんが、人間用は使用しないで下さい（泡立ちを嫌がったり、嘔吐・下痢などが見られることがあります）。

4、ハミガキを試みよう

指に巻いたガーゼ、もしくはハブラシなどを水でぬらし、歯・歯肉に対して45°の角度で円を描くようにこすります。歯と歯肉の境目・歯と歯の間は特に汚れがつきやすいので丁寧にみがいて下さい。

はじめはびっくりして嫌がる子にも、できたらほめる・ゴホウビのくり返して、あせらず少しずつ時間を長くしていきましょう。



個体差はありますが、何もしないと確実にお口は汚れていきます。日常のお手入れのひとつとして、ハミガキを習慣づけましょう。

どうしても歯を磨くことが難しい場合は、動物病院に相談し、液体ハミガキやスプレー、また歯石予防用のガムやフードを活用するのもよいでしょう。きれいなお口を保つために、是非ハミガキにトライしてみてくださいね！

